



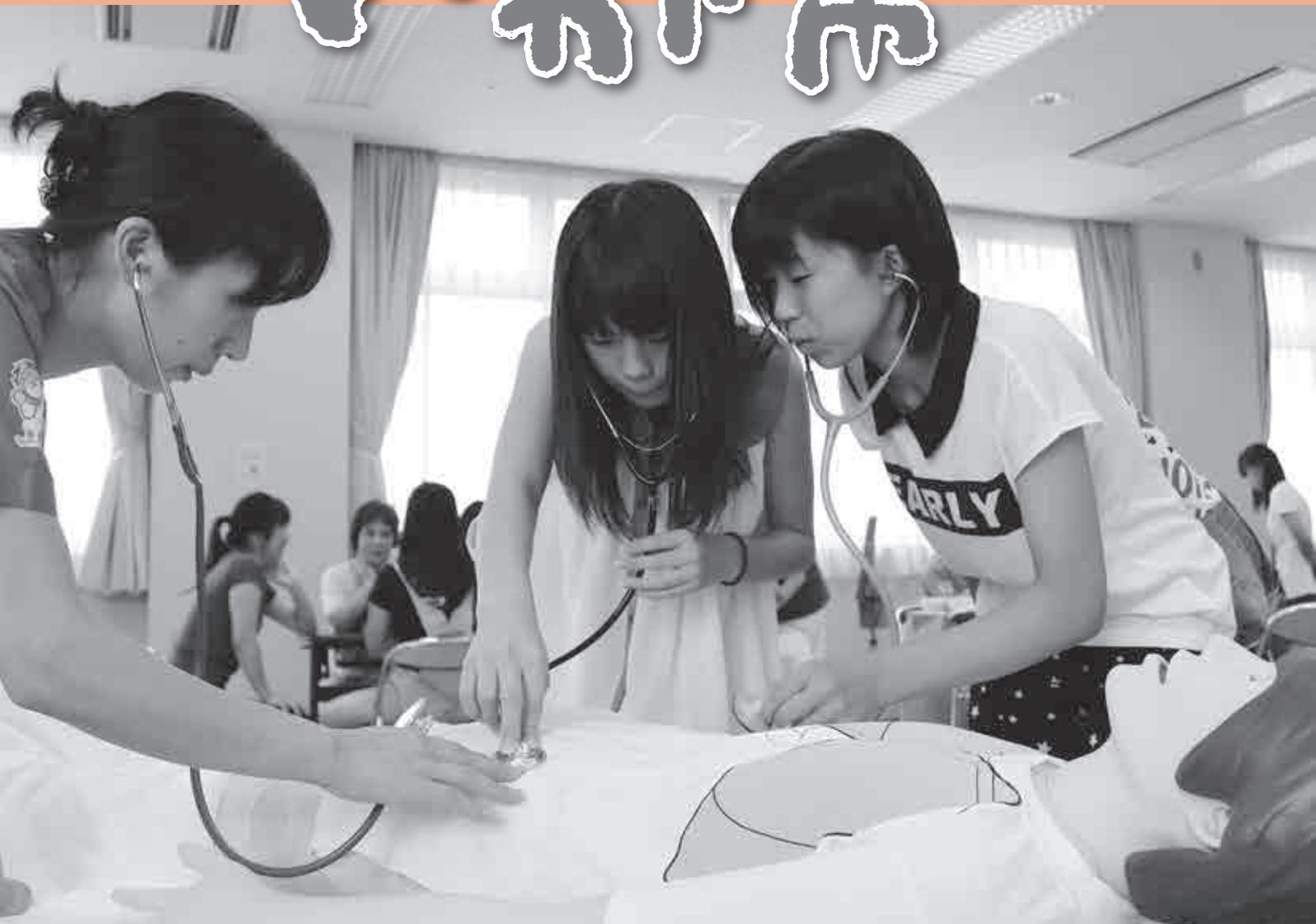
ひとが輝く 地域が輝く
市民と行政を結ぶ広報紙

七報

平成25年
9
1

No.189 2013:SEPTEMBER

いしかわ市



オープンホスピタル 病院で働こう！

8月3日(土)上野総合市民病院で、将来病院で働こうと考えている人に医療の現場を体験してもらうことを目的としてオープンホスピタルを開きました。

医師や看護師、薬剤師など8つの分野ごとに仕事内容を説明したあと、参加者は実際に病院での業務を体験しました。

病院内に設けられた各会場には、血液に見立てた液体が流れる人形の腕から、実際に業務に使う注射器で採血を行う体験や、聴診器で心臓や腸の音を聞く体験をはじめ、さまざまなコーナーが設けられました。

この日は、中学生や高校生を中心に約70人が参加し、医療の仕事への関心を深めました。



■9月1日号の内容

【特集】がん検診を受けましょう	2
あなたの歯、だいじょうぶ？	6
国民健康保険 被保険者証をお送りします	7
最期まで自分らしく暮らしたい【1】	8
まちかど Topics	10
非核平和推進 中学生広島派遣団レポート	12
■お知らせ	
ファミリー・サポート・センター依頼会員募集	14
9月20日～26日は動物愛護週間です	14
防災の日と防災週間 大規模災害に備えよう	15
生涯学習セミナー 2013	16
第30回上野城新能	18
9月の二次救急実施病院	19

あなたとあなたの家族の未来のために

がん検診を受けましょう

がんは、誰でもなる可能性がある病気です。けれども、伊賀市の平成 24 年度のがん検診では、受診率が胃がん 4.8%、大腸がん 12.8%、子宮がん 20.2%と低いのが現状です。

「毎年の健康診断で異常もないし…」 「仕事や家事が忙しくて、検診を受けに行く時間がない…」 「病気が見つかったら怖いから…」 などの理由で、がん検診から遠ざかっていませんか。

市では、さまざまな検診の機会を作り、がん予防の啓発を行っています。まずはがん検診の大切さを知ってください。

年代や性別によって なりやすいがんがある

日本人に多いとされるがんは、肺がんや胃がん、大腸がん、肝臓がん、子宮がん、乳がんです。

上野総合市民病院の三木誓雄院長は「がんは種類によって、なりやすい世代が違います。大腸がんや胃がんは、働き盛りの 50〜60 代に多く、子宮がんや乳がんは 30〜40 代の女性に多いという特徴があります。」と話します。

がん細胞は毎日作られている

人の体内では、毎日がん細胞が作られています。しかし、同時にそれに対抗する細胞も作られ、これが正常に機能している間は、がん細胞ができててもがんにはなりません。

がんになる原因は、遺伝的要素のほかに、喫煙や過度の飲酒、脂肪や塩分を多く摂る食生活などがあげられます。つまり、体に良くない習慣を長い間続けることで、対抗する細胞が弱くなるということです。

また、年をとって、がんに対抗する細胞が弱ることでもがんにな

るため、「加齢現象」ともいえます。

市内の

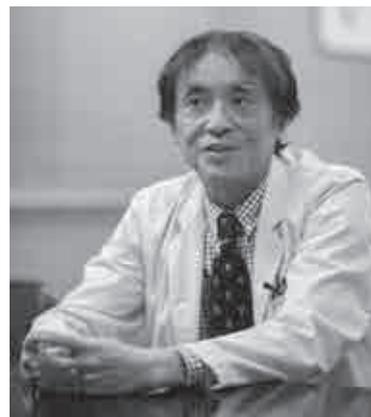
大腸がん患者の平均年齢は 都市より7歳程度高い

三木院長は、上野総合市民病院を受診する大腸がんの患者の3割は救急搬送でやってくると話します。運ばれてすぐに緊急手術が必要な人も多く、症状も進行しています。

上野総合市民病院を受診する大腸がんの患者の平均年齢は71歳で、東京や大阪などの都市の平均年齢である64歳と比べると、7歳程度の差があります。これは、市内での発がんが7年遅いわけではなく、がん検診などを受けずに放置している人が多いと考えられます。

早期発見できればがんは治る

以前は、がん治療のために遠方の大病院を受診しなければなりませんでしたが、今は市内でも都市で受けるものと同じくらい高度な治療が受けられるようになりました。例えば胃がんの手術であれば、以前は腹部を大きく切り開いていましたが、今は腹腔鏡で手術することです。手術後



▶上野総合市民病院

三木 誓雄 院長

の回復も早く、1週間程度で退院することができます。

ただし、これは早期のがんの場合です。救急搬送された進行がんのように状態が悪いと、さまざまな合併症があり、入院も長引きます。

がん検診の有効期限は1年間

年に1回のがん検診を受けることで、もし、がんが発見されても、命にかかわるような状況にはならない場合が多くなり、たいていは治療により治すことができます。

三木院長は、がん検診を受けて、早期にがんを見つけ、早期に治療することが大切だと話します。

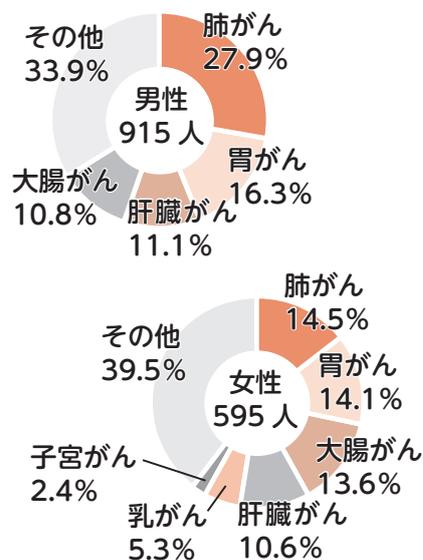


◆がんを予防する8つのポイント◆

毎日食べるもの、毎日することに偏りがいいかどうか、生活習慣を点検して、もしあれば改善し、慣らし、継続するという地道な努力を、ストレスにならない範囲で行いましょう。

- 喫煙** たばこは吸わない
人のたばこの煙はできるだけ避ける
- 食事** 偏らないようにバランスよくとる
- 飲酒** 飲むなら、節度ある飲酒をする
- 身体活動** 適度に運動する
- 体型** 成人期での体重を適正な範囲に維持する
(太りすぎない、やせすぎない)
- 感染** ウイルスや細菌の感染予防と治療を行う
- 検診** 定期的ながん検診を受ける
- 受診** 身体の異常に気がついたら、すぐ受診する

◎がんでたくさんの人が亡くなっています



▲市内でがんににより亡くなった人の死亡状況 (平成18年～22年)

◎バランスのとれた食生活を



野菜や果物は、肺がんや食道がん、循環器の疾患などの予防に効果があり、不足しないようにとることが大切です。

また、食品には、とりすぎるとがんの危険性を上げる可能性のあるもの(塩分など)や、調理・保存の過程で生成される化学物質(肉や魚の焼け焦げに含まれるヘテロサイクリックアミンなど)があります。がんの危険性を減らすためにも、偏りなくバランスのよい食事を心がけましょう。

《次のようなことを心がけましょう》

- 食塩は1日当たり男性9g、女性7.5g未満、特に塩分の多い食品(例えば、塩辛・練りうになど)は週に1回に控えましょう。
- 野菜・果物を1日400g(例えば野菜を小鉢で5皿、果物1皿くらい)はとりましょう。
- 飲み物や食べ物を熱いまま食べないようにしましょう。

1年前にがん検診を受診した人は、受診しなかった人に比べ、死亡率が胃がんは約50%低下、大腸がんは70%低下するといわれています。自覚症状がなくても、がんが体内に潜んでいることはよくあります。がん検診でがんを早期発見し早期治療することで健康寿命を延ばしましょう。

早期発見のカギを握るのは「がん検診」



平成25年度のがん検診もまだ間に合います。詳しい日程は次のページへ

集団がん検診・若年者健診のお知らせ

「集団がん検診・若年者健診」(後期実施分)の日程をお知らせします。

対象者は、市内に住所があり、左ページの「対象者」に該当する人です。申し込み時に生年月日・住所・電話番号・希望検診日・希望検診名をお聞きますので、準備してからお電話ください。

※同一年度内に同じ項目の検診は受けられません。また、現在すでに気になる症状がある場合は、医療機関を受診してください。

※申込受付開始日の午前中は電話がつながりにくい状況が予想されます。ご了承ください。

※申込受付開始から先着順となります。

予約専用電話 ☎ 62-6100 (9月9日(月)～13日(金)平日午前8時30分～午後5時15分)

この期間は予約専用電話のみ受け付けします。市役所や保健センターでは予約できません。9月17日(火)以降は、市役所や保健センターへ予約してください。

◆申込受付開始：9月9日(月) 午前8時30分～

検診日時 (受付時間)	検診場所 定員	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	若年者健診
		1台 50人	定員 なし	定員 なし	100人	1台 70人	80人
10月 5日(土)	島ヶ原支所	●	●			●	
10月 12日(土)	大山田保健センター	●	●	●	●	●	
11月 3日(日)	青山公民館	●	●		●	●	
11月 10日(日)	いがまち保健福祉センター	● 2台	●	●	●	● 2台	●
12月 1日(日)	阿山保健福祉センター	● 2台	●	●	●	● 2台	

◆申込受付開始：9月10日(火) 午前8時30分～

検診日時 (受付時間)	検診場所 定員	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	若年者健診
		1台 50人	定員 なし	定員 なし	100人	1台 70人	80人
10月 18日(金)	午前9時～11時	● 2台	●	●	●	● 2台	●
11月 23日(土)	午前9時～11時		●		●	● 2台	
12月 4日(水)	午前9時～11時		●			●	
	午後1時30分～2時30分		●			●	

◆現在受付中

検診日 (受付時間)	検診場所	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	若年者健診
9月 8日(日)	午前9時～11時	● 2台	●	●	●	● 2台	●
10月 3日(木)	午前9時～11時	●	●		●	●	
	午後1時30分～2時30分		●			●	

《現在受付中の検診と9月17日(火)以降の検診の申込先・問い合わせ》

健康推進課 ☎ 22-9653 しがまち保健福祉センター ☎ 45-1015
 島ヶ原支所住民福祉課 ☎ 59-2163 阿山支所住民福祉課 ☎ 43-0332
 大山田支所住民福祉課 ☎ 47-1151 青山保健センター ☎ 52-2280

◆ 対象者、自己負担金、内容・注意事項

検診名	対象者	自己負担金	内容・注意事項
胃がん検診	20 歳以上 (平成 6 年 4 月 1 日 以前生まれ)	1,300 円	バリウムを飲んで胃部レントゲン撮影をします。前日の午後 10 時以降は飲食しないでください。また、胃の手術を受けた人や妊娠している人は受診できません。
大腸がん検診		500 円	事前に容器をお渡ししますので、2 日分の採便をしてお持ちください。生理中の人は受診できません。
前立腺がん検診	50 歳以上の男性 (昭和 39 年 4 月 1 日 以前生まれ)	700 円	血液検査です。
子宮頸がん検診	20 歳以上の女性 (平成 6 年 4 月 1 日 以前生まれ)	1,500 円	子宮頸部細胞の採取と視診です。生理中の人は受診できません。また、子宮の手術を受けた人は、かかりつけ医にご相談ください。
乳がん検診	30 歳以上の女性 (昭和 59 年 4 月 1 日 以前生まれ)	1,600 円	乳がんの自己検診法の説明と乳房レントゲン撮影（マンモグラフィー）です。乳房をプラスチックの板で挟んで撮影する方法です。（多少の痛みを伴います。）妊娠中・授乳中・授乳後 1 年未満の人は受診できません。
若年者健診	昭和 49 年 4 月 2 日 ～平成 6 年 4 月 1 日 生まれの人	2,800 円	身体測定・尿検査・血圧測定・血液検査・心電図・診察などを行います。食事により血液データが変わることがありますので、できるだけ空腹でお越しください。

※検診の安全性の確保・精度管理のため、問診票と検診結果は市が管理することに同意の上、受診してください。

※費用の免除について

次の①～③の人は無料です。

- ① 75 歳（昭和 14 年 4 月 1 日生まれ）以上の人
 - ② 65 歳（昭和 24 年 4 月 1 日生まれ）以上で一定の障がいがあり後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人
 - ③生活保護世帯の人
- ②と③に該当する人は申し込み時にお伝えいただくか、検診日に受付で証明になるものを提示してください。

無料クーポン券 忘れていませんか？ ～子宮頸がん・乳がん・大腸がん～



がんにかかりやすい年齢層のうち、20・25・30・35・40 歳（子宮頸がん）、40・45・50・55・60 歳（乳がん・大腸がん）といった節目年齢に該当する人へ、無料クーポン券を配布しています。

節目年齢に該当する人には、6 月上旬にクーポン券を郵送しました。詳しくはクーポン券に同封の案内文をご覧ください。無料クーポン券を紛失した人には再発行できます。また、4 ページの日程でも受診できますので、お問い合わせください。

※肺がん検診・結核健診の日程（上野支所管内）については、広報いが市 8 月 15 日号と同時配布したチラシをご覧ください。

あなたの歯、だいじょひぶ？

健康な歯を保つためのちよつとした工夫



起床直後の
口の中は細菌がいてほい

朝起きてすぐはだ液が少なく、一日の間で口の中が最も乾いている時間帯で、細菌が多くなっています。細菌が多くなつた口の中をきれいにしてくれるのはだ液です。話をするとだ液が分泌されますし、弱い力で素磨ぎ(歯磨き剤を使用せずに行う歯磨ぎ)をしたり、熱めの緑茶で口をゆすいだりすることも、口の中の環境をよくします。

《歯科検(健)診のすすめ》

歯周疾患は再発しやすいといわれています。現在、市では「成人歯科健診・歯周疾患検診」を市内医療機関で実施しています。(12月28日まで。) 節目年齢対象の人は無料で受診できますし、節目年齢対象外の人でも500円の自己負担で受診できます。いつまでも自分の歯でしっかりかめるよう定期的に歯科検(健)診を受けましょう。詳しくは、広報いが市7月1日号または市ホームページをご覧ください。

唇への刺激によって、認知症の予防にも役立ちます。

早食いは、だ液が少なくなる

食事をとると、だ液が出るため、口の中の細菌数は減少しますが、食べかすなどが口の中に残るため、それを放っておくと再び細菌(特に悪玉菌)が増加します。

また、あまりかまずに飲み込んでしまう「早食い」の人は、食事しても細菌が減りません。だ液を分泌させるためにはしっかりとかむことが必要です。

しっかりとかむためのコツ

- 飲み込んでから、次の食べ物を口に入れる。
- 飲み物で流し込まない。
- 形がなくなるまでかむ。

テレビを見ながら食べるなどの「ながら食べ」ではなく、食事を楽しむようにしたいものです。

フッ化物に効果あり

歯磨き剤の薬用成分のひとつにフッ化物があります。1970年以降、フッ化物配合歯磨き剤が徐々に

普及し、虫歯が減ってきました。

最近の研究では、フッ化物には歯の組織を丈夫にするだけでなく、歯の表面についたデンタルプラーク(歯垢)や、歯肉のみぞについている細菌の増加を防ぐ作用があることがわかっています。

強い力で磨かない、
ゆすぎ過ぎない

時間をかけていいねいに磨いても、磨き残しをせすにきれいに磨くことは難しいものです。極細毛で毛束が細い歯ブラシが磨きやすいでしょう。

歯肉からの出血を減らすためには、弱い力で5分以上かけて、いいねいにゆつくりと磨きましょう。

また、フッ化物配合の歯磨き剤を使用した場合は、効果を半減させないためにも、ゆすぎ過ぎに気をつけましょう。

さらに、歯磨き剤の効果を高めるためには、歯磨きをしたあと1時間ほどは飲食を控えましょう。

健康に長生きするためには、歯の健康が欠かせません。80歳になっても、20本以上、自分の歯を保つことをめざす「8020運動」はご存じでしょうか。20本歯があればしっかりとかむことができることされています。いつまでもしっかりと自分で、おいしく食事ができ、健康にすごせるよう、日常生活の中でのちよつとした工夫をご紹介します。

歯磨き剤の成分表示、

見たことがありますか??



歯磨き剤の裏側や箱を見ると、どんな成分が含まれているのかがわかります。フッ化物の働きを期待するときは、「薬用成分」と書かれた欄に次のような成分が表示されているものを選ぶとよいでしょう。

- ◆ 寝る前に使用すると効果的：モノフルオロリン酸ナトリウム (MFP)
⇒ フッ素の作用持続時間が長く、深達性が高いので、寝ている間にじっくり歯に作用します。
- ◆ 食事の後や甘いものを食べた後に効果的：フッ化ナトリウム (NaF)
⇒ 即効性があるので、歯の表面などが酸性になっても大丈夫。すぐに作用し歯を丈夫にします。

問い合わせ

22・9653

健康推進課

FAX 22・9666

村田 省二 会長

(社)伊賀歯科医師会

医・看護学実践教育プログラム第3回

『伊賀塾』

第1回・2回に引き続き、伊賀塾を開催します。前回は、各界の知識人を講師に招き、全国23都府県で178人の、学生から88歳まで、医療にとどまらず、さまざまな分野から塾生の参加があり、医療再生・人間再生のためにどのように考え、行動すべきかを論じ合いました。3年間で6回開催予定で、今回は第3回です。どうぞご参加ください。

【とき】

- 11月3日(日)
 - 開塾式・講義：午後1時～6時30分
 - ナイトセッション(夕食含む)：午後7時30分
- 11月4日(月)
 - 講義・パネルディスカッション・閉塾式
 - 午前8時～正午

【ところ】

国史跡旧崇広堂
 ※ナイトセッションは上野フレックスホテルのオークホール(平野中川原484-1)で行います。

【定員】

100人 ※先着順

【講師】

- 聖路加看護大学 学長 井部 俊子さん
- ノンフィクション作家 後藤 正治さん
- 名古屋大学大学院医学系研究科 准教授 杉浦 伸一さん
- カルビー(株) 代表取締役会長兼 CEO 松本 晃さん
- 上野総合市民病院 院長 三木 誓雄
- 京都大学大学院 思修館専任特定教授 光山 正雄さん
- 東京女子医科大学 名誉教授 小柳 仁さん(塾長)

【対象者】

医師・看護師・コメディカルを含むすべての医療職員、大学院生、医学生、看護学生、中学・高校生、患者とそのご家族、医療産業関係者、そのほか医療に関心がある人

【参加費】

無料(講義のみ)
 ※宿泊：5,500円、ナイトセッション：4,500円
 (宿泊先は、上野フレックスホテルまたはホテルグランティア伊賀上野を斡旋。ホテル・会場間の送迎あり。事前の振り込みが必要です。)

※全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施します。
 ※伊賀市と財自治総合センターが主催しています。

【申込先・問い合わせ】

〒518-0823 三重県伊賀市四十九町831
 伊賀塾事務局(伊賀市立上野総合市民病院内)
 ☎24-1111 FAX24-1565
 ✉byouin-shomu@city.iga.lg.jp
 URLhttp://www.cgh-iga.jp/

10月からは新しい保険証で!

国民健康保険 被保険者証を

お送りします



◆ 記載内容を確認してください
 現在お持ちの被保険者証の有効期限は、9月30日です。10月1日から使える被保険者証は9月15日以降に順次、簡易書留郵便でお届けします。
 10月からは新しい被保険者証で診療を受けてください。

◆ 有効期限を確認してください
 有効期限は原則1年(平成26年9月30日まで)ですが、次の場合は期限が異なりますのでご注意ください。
 ①75歳になる人は、75歳になる誕生日の前日まで
 ②退職者医療被保険者の人は、65歳になる月の月末まで(1日生まれの人は前月末まで)
 ※退職被保険者の被扶養者は、

◆ 記載内容を確認してください
 被保険者証が届いたら、住所・氏名などに誤りがないかをご確認ください。
 記載内容に誤りがある場合や、被保険者証が届かない場合は、保険年金課または各支所住民福祉課へご連絡ください。

◆ 期限切れの被保険者証について
 退職被保険者本人が65歳になる月か、被扶養者自身が65歳になる月のいずれか早いほうの月末まで(1日生まれの人は前月末まで)

◆ 期限切れの被保険者証について
 期限切れの被保険者証は、お手数ですが、保険年金課または各支所住民福祉課の担当窓口へ返却いただくか、破棄してください。

◆ 臓器提供意思表示について
 被保険者証の裏面には臓器提供意思表示欄があり、移植のための臓器提供意思を記入することができます。

【問い合わせ】

保険年金課
 ☎22・9659 FAX26・0151

【配達に関する問い合わせ】

※9月15日～30日の間に限る。
 日本郵便(株)伊賀上野支店
 ☎21・3232

さいご 最期まで自分らしく暮らしたい【1】

～人生の終末期について考えてみませんか～

広報いが市 9・10・11月のそれぞれ1日号で、終末期の過ごし方について取り上げます。超高齢社会に生きる私たちが避けては通れないテーマであり、また自分らしく生きるためにも大切な問題です。

最期のときは誰にでも訪れます。納得できる終末期を過ごすためにも、元気なうちにご自身の希望を整理しておいてはいかがでしょうか。

自分らしく生き、自分らしく幕を引く

ある人の一生がすばらしいものであるためには、どう生きるかということとともに、終末期をどう過ごし、最期をどう迎えるかということも大切です。

医療が発達した現代では、栄養を摂取することや心臓を動かすこと、さらには呼吸をすることまでを人工的に行い、命を延ばすことができる場合があります。回復する可能性があるなら、最適な治療を行うべきですが、そうでない場合は苦痛をやわらげるための処置に集中し、延命はしないという選択肢もあります。

人は終末期を迎えると、自然に食事の量が少なくなります。飲み込む力が弱くなり、徐々に食べ物を必要としなくなります。また、体を動かす力が弱くなり寝ている時間が長くなります。

そうして次第に終末へと向かうとき、医療による延

命措置を望むのか、穏やかにときを待つのかは、その人に選ぶ権利があります。

今のうちに考えてみませんか

多くの人は、誰もが住み慣れた地域や自宅で最期を迎えたいと願っています。今後さらに高齢化が進み、高齢者を受け入れる病床や施設が、今よりもさらに不足することが予想され、すぐには入院・入所できるとはかぎらず、自宅で家族に看取ってもらうことが増加する可能性があります。

回復しないことがわかったときは、できるだけ延命措置を受けたいのか、積極的な医療行為は受けず終末期を迎えたいのかを本人が決めておけば、家族や医療関係者はその人の意向を尊重することができます。

いつかは訪れる最期のときについて、若い人や健康な人も含め、一度ご家族みんなで考えてみませんか。

元気でわが家で暮らしたい

伊賀医師会

水谷 敬一 会長
(みずたにクリニック院長)



果のようです。あなたはどうでしょうか。

健康を維持するために、なにを食べたいのか、どんな生活をしたらいいのかを考えたことはいても、終末期については考えたことはないという人がほとんどだと思います。

これはあたりまえのこと、誰もが一度も死んだことがないわけですから、本当の気持ちはその場になってみないとわからないはず。元気な今、死ぬときを想像できる人はまずいないでしょう。でも、そのときがきたときに、自分で意思表示ができるかという心配もあります。

終末期医療を医療者任せにせず、自分らしく生き、健康寿命をより延ばし、終末期をいかに短く平穏なものにするかを、ご自身やご家族で考える機会を持つことが、まず第一歩だと思います。

「胃の上で死にたい」「ぼっくり逝きたい」というのが、高齢の方の決まり文句です。これは、元気でわが家で生きていたい、苦しむのはいやだということの裏返しだと思います。やがて訪れる人生の終末期に、自分がどのような医療を受けたいか。今年6月、厚生労働省が「人生最終段階における医療に関する国民の意識調査」を発表しました。約7割の人が、「回復不能の状態になったら鼻や胃からの経管栄養（胃ろう）は望まない」という結

※シリーズ第2回（広報いが市 10月1日号）では、胃ろうなどの延命治療の方法などのほか介護支援専門員（ケアマネジャー）などに話を聴き、終末期を自分らしく過ごすために知っておきたいこと、終末期医療の現状などをご紹介します。

新しい伊賀市総合計画基本構想中間案 庁舎整備計画中間案についての意見交換会を開催します

◎意見交換会

次の2つの計画中間案について、市長と市民の皆さんが直接、意見交換できるよう、市民の皆さんを対象とした意見交換会を、次のとおり市内10カ所で開催します。

※会場は、参加しやすいように、主な対象地域を目安として記載していますが、お住まいの対象地域以外の会場でもご参加いただけます。

○新しい伊賀市総合計画

新しい総合計画は、新市建設計画の将来像や基本理念を基本的な考えとしながら、社会経済情勢の変化や市長が公約に掲げたまちづくりの考え方を市の政策とするため、新たに策定するものです。

このたび総合計画のうち総合計画審議会を経て、平成26年度を初年度とし、おおむね10年先を見据えた基本構想の中間案を策定しました。

○庁舎整備計画

庁舎整備計画は、伊賀市の住民自治についての理念に基づき、現庁舎の環境や問題点を踏まえて、より良い市民サービスを提供し、効率的に行政運営を行うために、庁舎整備の基本的な考え方を示すものです。

このたび、庁舎整備計画検討委員会を経て、庁舎整備計画の中間案を策定しました。

◆意見交換会は次のとおり開催します。

(時間は午後7時～9時 ※29日のみ午後2時～4時)

と き	と ころ	主な対象地域(地区 市民センター単位)
9月25日(水)	ゆめぼりすセンター 2階大会議室	ゆめが丘、依那古、比 自岐、神戸、きじが台
9月27日(金)	阿山保健福祉センター ホール	河合、鞆田、玉滝、 丸柱
9月29日(日)	ゆめぼりすセンター 2階大会議室	市内全域
9月30日(月)	いがまち公民館 ホール	柘植、西柘植、壬 生野
10月2日(水)	大山田農村環境改善 センター ホール	山田、布引、阿波
10月4日(金)	伊賀市農村ふれあいセ ンター 第1・2研修室	花垣、花之木、猪田、 古山
10月6日(日)	ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室	東部、西部、南部、 久米
10月8日(火)	伊賀上野交流研修セ ンター 第4研修室	新居、三田、諏訪、 長田、小田
10月16日(水)	青山福祉センター 教育娯楽室2	阿保、上津、博要、 高尾、矢持、桐ヶ丘
10月17日(木)	伊賀市教育研究セン ター 3階大研修室	府中、中瀬、友生
10月18日(金)	島ヶ原会館 ホール	島ヶ原

【問い合わせ】 企画課 ☎22-9620 FAX22-9628 管財課 ☎22-9610 FAX24-2440

コラム 自治基本条例

伊賀市には「市民によるまちづくりのための条例」があります

第2回 市民主体の自治

◆情報共有について
自治基本条例では、『市民及び市は、まちづくりに関する必要な情報を共有するものとする。』と定めています。これは、参画と協働のまちづくりを進めるためには、市から市民の皆さんへの一方的な情報提供だけでなく、市民の皆さんからの情報提供や市民間の情報共有が必要であるためです。

◆市民参加について
まちづくりの主役は、市民の皆さんです。全ての人が、平等な立場でまちづくりに参加することができます。参加の方法は、総合計画など重要な計画やまちづくりに関する条例の策定・見直しについてのパブリックコメントへの応募、審議会などへの委員の応募、市民投票制度などがあります。

◆次回の内容◆
今回は12月1日号です。「伊賀流自治のしくみ」について紹介します。

【問い合わせ】 企画課 ☎22-9620 FAX22-9628

8
4

水と共に生きる

嘉田由紀子滋賀県知事講演会



ハイトピア伊賀で嘉田由紀子滋賀県知事が、「住民目線からみる治水政策～生活環境主義でいこう～」と題して講演を行いました。

知事は、もともと地域住民の自主管理の下にあった河川の治水や利水、環境組織が、行政により管理されることになった経緯、そして再び住民の意見が反映されていることについてなどを説明しました。また、「水があふれたら、どうなるのかをあらかじめ知ってください。皆さんがいつもの暮らしの中で学び、興味を持ってほしい。自助・共助があってこそ公助が生きてきます。」と話しました。

この日は、市外や県外を含む400人の参加者が、知事の話に真剣に聞き入っていました。



まちかどTopics

8
3

「緑・水・いのち」

2013 しまがはら夏まつり

しまがはら温泉やぶっちゃで、「『緑・水・いのち』自然を大切に！みんなで誓おう夏まつり」をテーマにしまがはら夏まつりが開催されました。

会場には、島ヶ原中学校3年生による沖縄の物産販売や、金魚すくいなど、さまざまな屋台が立ち並び賑わいを見せました。

ステージでは、地元のバンド「ミドルズ」による演奏や、島ヶ原保育園の園児と保護者による「親子で遊戯」、コーラスやハーモニカの演奏、カントリーダンスなど、日ごろの練習の成果を発表しました。

日が暮れてからは、伊賀の国島ヶ原荒獅子太鼓保存会による勇壮な和太鼓演奏と荒獅子の舞が披露され、力強い太鼓の音が会場に響き渡りました。

まつりの最後には、約300発の打ち上げ花火が夜空を彩り、観客からは拍手や歓声が上がりました。



空き地の草引き 剪定 消毒・施肥 緑化事業

芝生貼り及び管理 空き地及び畦の草刈り

お庭のお手入れお任せ下さい!!

庭木でお困りの事なら樹医にお気軽にご相談下さい。

元気で美しいお庭づくりを応援します。
お庭のことなら何でもご相談下さい。

お気軽に
お電話下さい。 ☎0595-21-9823 見積無料

INAX 株式会社 INAX 総合サービス
上野事業所 伊賀市西明寺2885番地

大山田阿波 (有)西武建具 リフォーム部

- ガラスの割れ替
- 障子の張り替
- アミ戸の張り替
- フスマの張り替
- カギの取り替

建具の入れ替 サッシの入れ替

※ すりへつたシキイにVレールを被せ建具を軽く作動!

建具の事なら何でも御用命下さい
TEL0595-48-0750



有料広告を募集します
広告の募集を行っています。掲載料は1枠(縦5cm×横9cm)2万円です。掲載を希望する号の2カ月前からお申し込みいただけます。広告に関するお問い合わせは、秘書広報課(☎22・9636)までお願いします。※掲載の広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

8
10

城下町を歩く

夏休み親子で学ぶ文化財ウォーク

市内の小学生とその保護者を対象に、夏休みの自由研究に役立ててもらうために、いがうえの語り部の会の会員などの案内で市内の文化財を歩きながら見て回る文化財ウォークを行いました。

ハイトピア伊賀を出発し、成瀬家、赤井家住宅の長屋門などを見学しながら、最初の目的地である上野西日南町の一乃湯をめざしました。一乃湯では、一乃湯3代目の



中森秀治さんが建物や関西と関東の銭湯の文化などの説明を行いました。

上野西日南町の蓑虫庵で松尾芭蕉の句碑などを見たあと、上野相生町の入交家住宅で武家屋敷の見学をするなど、この日参加した5組15人の親子は、さまざまな文化財を楽しみました。



8
9

気分は大学生

ゆめテクノ伊賀こども大学

ゆめテクノ伊賀で、ゆめテクノ伊賀の施設や機能などの啓発と、地域の子どもたちが科学に興味を持ち、地域に貢献できる人材を育てることを目的にこども大学が開かれ、午前と午後の部を合わせて60人の子どもが参加しました。



「お金の不思議」と題して研究員が話をしたあと、顕微鏡を使ってお札や硬貨の表面を観察したり、オルゴールの基盤を作るなどして、参加者たちは、科学について学びました。



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま



よさこいの踊り子たちが舞う甲賀の秋
～第15回ござれGO-SHU!～

地元の民謡などをアレンジした曲で、鳴子を手に持ち舞い踊る「よさこい方式」とよばれるお祭りの滋賀県版、それが「ござれGO-SHU!」。会場全ての人が主役です。

15回目を迎えるこの祭は、彩鮮やかな衣装をまとった出演者がテンポの良い曲にあわせ爽快なパフォーマンスを披露します。今回も「関西京都今村組」「天空しなと屋しん」など全国で活躍する有名チームが参加予定で、会場一体となって甲賀の秋を盛り上げます。

【とき】 9月28日(土) 午前10時～午後9時(予定)

【ところ】 メイン会場：水口センチュリーホテル前広場 市内他所にサブ会場設置予定

【アクセス】 近江鉄道水口城南駅から徒歩約15分 国道1号線隣接

【問い合わせ】 ござれGO-SHU! 組織委員会事務局
☎ 0748-65-5325 FAX 0748-65-5322

🌐 <http://www.gozare.gr.jp/>

【問い合わせ】 甲賀市広報課 ☎ 0748-65-0675

甲賀市

亀山市

秋の自然を満喫
～石水溪まつり～

亀山市内随一の景勝地であり、鈴鹿川の支流、安楽川の源流である石水溪で、「石水溪まつり」が開催されます。石水溪の自然にふれながら、秋の1日をお過ごしください。

【とき】 10月5日(土) 午前9時30分～午後3時
※雨天決行

【ところ】 石水溪キャンプ場施設周辺

【内容】 ○石水溪ミニハイキングと自然観察会
○出店(石水うどん・みたらしだんご・綿菓子など)
○宝さがし、マスつかみ(小学生以下対象、先着200人) など

【アクセス】 東名阪自動車道「亀山IC」から約20分(亀山IC→国道1号→県道302号)

【問い合わせ】

石水溪まつり実行委員会
(公財) 亀山市地域社会振興会
☎ 0595-82-7111

🌐 <http://kameyama-sekisuikei.com/>



【問い合わせ】 亀山市広報秘書室 ☎ 0595-84-5021

市内の各中学校の代表として、生徒10人を8月5日から2日間広島市へ派遣しました。参加した生徒は、それぞれの学校の生徒が平和への祈りを込めて折った千羽鶴を原爆の子の像に捧げ、平和記念資料館で学習し、平和記念式典などに参加しました。68年前の人類史上最初の原子爆弾による被害を肌で感じ、非核平和への思いを新たにしました。その内容を生徒のレポートを通じてお伝えします。

被爆体験講話



◆ 崇広中学校 福森 優樹

被爆体験講話を竹岡さんという人から聞かせていただきました。原爆は罪の無い人たちの命を奪っただけでなく夢や希望までもくずしてしまいました。一瞬にしてすべてを奪った原爆のおそろしさを知り、二度と原爆を使ってはいけないと思いました。

◆ 霊峰中学校 増森 さやか

竹岡さんからお話を聴かせていただきました。多くの人が放射能を浴びたそうです。竹岡さんの最初の子どもは、放射能の影響で生後18カ月目で亡くなったそうです。でも、その子どもが私の命を救ってくれたと言っていました。

原爆の子の像

◆ 緑ヶ丘中学校 中西 陸人

原爆の子の像の下で鐘を鳴らして千羽鶴を捧げに行きました。そこにあった千羽鶴

原爆ドーム

◆ 島ヶ原中学校 川上 梓

原爆ドームを見るのは2回目ですが、やはり見ると原爆の恐ろしさをものすごく感じます。周りの風景は近代的なのに原爆ドームだけは、原爆の悲惨さを伝えるように当時のままで止まっているような気がしました。

には、とてもたくさんさんの都道府県の中学校や小学校などの名前が書かれていて、改めて多くの人が平和な世界を望んでいることがわかりました。

第9回伊賀市非核平和推進



中学生広島派遣団レポート

平和記念資料館



◆城東中学校 嶋岡 悠生

ぼくは広島平和記念資料館で、原爆によって皮ふが焼けただれた人の写真や、原爆によって亡くなった方々の遺品を見ました。ぼくにはその全てが、原爆が落ちたその当時に今に伝えているように感じました。

◆阿山中学校 西田 千尋

資料館には、原爆で皮ふが溶け、垂れ下がった人の姿の模型、ひどくやけどした人の写真など、目をそむけたくなる写真がありました。

改めて原爆の恐ろしさを知らされました。二度とこんなことを起こしてはいけなと強く思いました。

平和記念式典

◆上野南中学校 中岡 誉明

式典では、いろいろな国の人たちが来て、これからの平和を祈るとともに戦争をなくしていくという意志がとも伝わってきました。これから自分たちは戦争・核兵器をなくしていくために何をすればよいかしつかり考えていこうと思います。



◆大山田中学校 森井 美早樹

平和記念式典に参加して、世界中の人々が平和を望んでいるのだとわかりました。また、近ごろ話題になってる憲法第9条について、私は変えてはならないものだと思いましたが、核で国を守るという意見もあります。私は反対の意見を貫きたいです。

広島市立舟入高等学校 演劇

◆柘植中学校 中嶋 由佳

劇はアメリカから見た原爆の話でした。戦争から帰ってきた兄が、「自分は傷つかずには相手を傷つけることはできない。」と言っていました。

自分も相手も傷つく戦争はしない方がいいと思います。

◆青山中学校 西出 彩那

劇は、アメリカ人の主人公の兄が原爆投下直後の広島に行き残酷な風景を見て、自分たちのしたことを後悔した話でした。原爆は、人の体はもちろん人の心までも傷つけるんだと私は思いました。そして、原爆や戦争はもう二度とくり返してはいけなと思います。

【問い合わせ】

人権政策・男女共同参画課
☎ 47・12886 FAX 47・12888



～伊賀市ファミリー・サポート・センターの依頼会員募集～

子育てをサポートしてほしい人を募集します

ファミリー・サポート・センターは「子育てを助けて欲しい人」（依頼会員）の要望に応じて、「子育てのお手伝いができる人」（提供会員）を紹介し、お互いの信頼と了解のうえで、一時的にお子さんを預かる会員組織です。

こんなとき、ご利用ください

- 小学校に通う子どもの放課後や学校が休みのときなど、1人にするのは不安…
- 具合が悪くて病院に行きたいけれど、子どもは連れて行きたくない…
- 仕事を探しに行きたいけれど、子連れでは難しい…
- 熱は下がったけれど、もう1日ゆっくり休ませたい。でも仕事は休めないし…
- 泊まりの出張が入ったけど、子どもをどうしよう…

そのほか、仕事や病院・学校行事など以外でも、趣味や息抜きの時間を取ってリフレッシュしたい、育児の疲れを解消したいなど。

市内在住または在学の生後3カ月から小学校6年生までのお子さんをお持ちの家庭が依頼会員になります。

【受付（センター開設）時間】

○月～土曜日：午前9時30分～午後5時

※祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く。

【利用できる日時】 月～日曜日（24時間体制）

※提供会員が受け入れられる時間に限りです。

【利用料金】

○基本の預かりの場合

午前7時～午後7時：700円/時間

それ以外の時間：800円/時間

○緊急（当日の利用申込）、病児・病後児の預かりの場合

午前7時～午後7時：1,000円/時間

それ以外の時間：1,200円/時間

宿泊（午後10時～翌朝6時）：5,000円/1回あたり

※ひとり親家庭の利用助成を行っています。

【その他】 兄弟姉妹など同一世帯の複数の子どもを預ける場合や、取消料・交通費・食事代についてなど、詳しくは、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 伊賀市ファミリー・サポート・センター

伊賀市上野中町 2976-1（上野ふれあいプラザ3階） ☎ 26-7830 FAX 26-7831

こども家庭課 ☎ 22-9654 FAX 22-9646

9月20日～26日は動物愛護週間です

～飼い始めたその日からいつもいっしょだよ～

動物愛護週間は、動物を愛する気持ちと動物の正しい飼い方について、みんなに関心を持ってもらうための週間です。最後まで責任を持って飼う事は飼い主の義務です。病気になっても、年をとっても家族の一員として最後まで愛情と責任を持って飼いましょう。

犬や猫は10年以上生きる動物です。最後まで責任をもって飼えるか、飼う前に家族みんなで考えましょう。また、あなたのペットが周りの人に迷惑を掛けないために飼い主マナーを守りましょう。



不幸な犬猫を増やさないために、あなたができること、飼う前に命を預かる責任について考えましょう。

◆動物の習性を理解し、最後まで責任を持って飼いましょう。

◆危害を加えたり、近隣に迷惑をかけないようにしましょう。

三重県動物の愛護及び管理に関する条例で犬の放し飼いは禁止されています。また、泣き声やフン尿など近隣に迷惑をかけないようにしましょう。

◆むやみに繁殖をさせないようにしましょう。

捨て犬・捨て猫を増やすことのないように、繁殖を希望しない場合は、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

◆飼い主を明らかにしましょう。

盗難や迷子を防ぐため、鑑札・マイクロチップなどの標識をつけましょう。

【問い合わせ】 市民生活課 ☎ 22-9638 FAX 22-9641

防災の日と防災週間 一大規模災害に備えよう

毎年9月1日は、大正12年の同日に発生した関東大震災にちなんで定められた「防災の日」です。また、この時期は台風などの風水害の多い時期でもあることから、8月30日から9月5日までの1週間を「防災週間」としてさまざまな災害についての心構えを新たに作る期間とされています。

昨年、内閣府が東海地方に甚大な被害を及ぼす可能性のある「南海トラフ巨大地震」の被害想定を大きく見直し、その想定はさらに深刻なものとなりました。

しかし、その一方で適切な防災・減災の取り組みを行えば被害を大幅に減らすことができると指摘しています。

■住宅の耐震化や家具類の固定が命を守ります

阪神・淡路大震災では亡くなられた人の約9割が家屋倒壊や家具類の転倒による圧死や窒息死でした。

地震から命を守るためには揺れに強い生活環境を整えることが必須です。住宅の耐震化や家具類の固定を行うことは地震対策の上でとても大切なことです。

■非常持ち出し品を準備しましょう

非常持ち出し品とは、避難するときに最初に持ち出すべき最低限のものを指します。持ち運びやすい分量にするため、本当に必要なものだけに絞り込みましょう。また、非常時にすぐに持ち出せる場所に保管しておくことも大切です。

■非常備蓄品の準備をしましょう

災害の規模が大きくなればなるほど救援を受けられる

までの時間が長くなり、その間の生活必需品は各家庭で備えておく必要があります。

備蓄品の内容は家庭の事情により異なりますが、最低でも1人あたり1週間分の食料などは準備すべきです。また準備している人も食料の期限が過ぎていないかなど、少なくとも年1回は確認しましょう。

■家族会議を開催しましょう

災害に対する備えは家族の構成や諸事情によりさまざまなものになります。どのような避難経路で避難するか、どのような方法で連絡を取り合うのか、非常持ち出し品や非常備蓄品はどのようなものを準備するのかなど、それぞれの家庭に適した備えになるよう家族で話し合しましょう。

■あんしん・防災ねっとに登録しましょう

「あんしん・防災ねっと」は登録型の災害時緊急メール配信サービスです。登録すると市内の次の情報などが配信されます。(登録料無料)

(例) 気象警報の発表・解除、震度3以上の震度情報、避難勧告などの避難情報、土砂災害情報

登録は携帯電話で次のQRコードを読み込むかURLへ接続して行ってください。

☞<http://www.anshin-bousai.net/iga/>

※登録方法が難しい場合はお問い合わせください。



QRコード

【問い合わせ】 総合危機管理室 ☎22-9640 FAX24-0444

～救える命を救いたい～

救急車の適正な利用にご協力ください

近年、救急件数は増加しており、昨年の市内の救急件数は4,844件で、前年と比べて61件、10年前と比べ約2,000件増加しています。これは、市内で一日平均13件救急隊が出動したことになります。

しかし、救急搬送の半数以上は入院の必要のない軽症者で、なかには「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいかわからない」「便利だから」「病院で長時間待つのが面倒」と救急要請する人がいます。また、「平日休めない」「日中は用事がある」「明日は仕事」などの理由で、夜間や休日に救急外来を受診する人もいます。

救急件数が多くなれば、必然的に遠くの救急隊が出動する確率が高くなるため、現場への到着時間が遅れてしまい、救える命が救えなくなる恐れがあります。

いざというときのみなさんの安心のために、救急車・救急医療の利用についてもう一度考えてみませんか。



診察可能な病院がわからない場合は、三重県救急医療情報センター(☎24-1199)へ、判断に迷った場合は救急相談ダイヤル24で確認してください。

救急車や救急医療は限りある資源です。

命に関わる傷病者が一刻も速い救急車の到着を待っています。一人でも多くの命を救うため、また、救急医療を安心して利用することができる市にするため、救急車・救急医療の適正利用にご協力をお願いします。

【問い合わせ】 消防本部消防救急課 ☎24-9116 FAX24-9111

お知らせ 生涯学習セミナー 2013
(第4回～第6回)

【テーマ】
今、あらためて知る「伊賀」の魅力～新しい観光戦略の構築に向けて～

■第4回：9月28日(出)
【内容】「日本のお座敷文化」
関西学院大学教授 島村 恭則さん

■第5回：11月9日(出)
【内容】「おもてなしとことば」
富山大学教授 中井 精一さん

■第6回：12月7日(出)
【内容】「地方鉄道の再生と観光」
鉄道研究家 加田 芳英さん

※いずれも午後2時～3時40分
【ところ】 ハイピア伊賀 5階 多目的大研修室

※ご来場には、公共交通機関をご利用ください。
※難聴者用磁気誘導ループを設置します。車椅子での聴講も可能です。

【問い合わせ】
生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご要望をお聞かせください。

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617

地域安全コーナー
伊賀警察署だより

全国の警察では、警察の相談ダイヤル「#9110」を設け、犯罪による被害防止や県民の安全と平穩のための各種相談に応じています。

困りごと相談は、「#9110」の警察本部専用窓口と警察署で受け付けています。どちらも専門員が皆さんの立場に立って対応します。

なお、「#9110」は、携帯電話・PHSからも利用可能ですが、ダイヤル回線の電話や一部のIP電話からは利用できません。



お知らせ いがまち人権センター
解放講座

【とき】 9月27日(金)
午後7時30分～9時

【ところ】 いがまち人権センター

【演題】
こんな時、人は『幸せ色』に輝いて生きる
～人権というタカラモノを大切に～

【講師】 大阪教育大学特任教授
園田 雅春さん

【問い合わせ】
いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

お知らせ 住宅・土地統計調査

10月1日を調査期日として全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、調査結果は、国や都道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するための大切な資料となります。

9月半ば頃から、対象となった世帯には県知事が任命した調査員が調査票を持って訪問しますので、調査票の記入をお願いします。

なお、調査内容は統計を作成するためのみに使用し、その他の目的には一切使用しません。

【問い合わせ】
総務課
☎ 22-9601 FAX 24-2440

9月11日は
「警察安全相談の日」です

また、緊急通報用電話の「110番」と違い、「#9110」は通話料金が発生します。

すぐに警察官に来てほしいような緊急の事件・事故の場合は「110番」、それ以外の困りごと相談については相談ダイヤル「#9110」のご利用をお願いします。



【問い合わせ】
伊賀警察署
☎ 21-0110
名張警察署
☎ 62-0110



今月の納税

●納期限 9月30日(月)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(3期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

公共交通機関 利用促進運動実施中!
残そう路線 守ろう地域の公共交通

電車やバスは自家用車にくらべて乗降場所、時間、経路でガマンが必要なこともあります。でも、このままみんなが利用しなくなってしまうたら...? このまちから公共交通がなくなってしまうたら...? 「誰かが利用するから大丈夫」と思わず、一人ひとりが、一度でも多く乗ることが地域の公共交通を残すことに繋がるのではないのでしょうか。



【問い合わせ】
企画課 ☎ 22-9621

お知らせ 税理士相談会

税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

【とき・ところ】 ①9月21日(出) 午後1時30分～4時30分
名張産業振興センターアスパア4階

②10月19日(出) 午後1時30分～4時30分
ハイトピア伊賀 3階

※予約優先。1人30分程度

【対象者】 市内在住・在勤の人

【申込先・問い合わせ】 東海税理士会上野支部 ☎51-0932

【問い合わせ】 課税課

☎22-9613 FAX22-9618

お知らせ 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【とき】

9月24日(水)午後1時30分～4時

【ところ】 名張市総合福祉センターふれあい(名張市丸之内79番地)

【参加費】 200円。認知症の人は無料。家族の会会員は100円。

※申し込み不要。認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎26-1521 FAX24-7511

秋の全国交通安全運動実施!

●運動期間：9月21日～30日

9月30日(月)は交通事故死ゼロをめざす日です。



【運動の基本】

○子どもと高齢者の交通事故防止

【運動の重点】

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶

記録の残る昭和43年以降、毎日、全国のどこかで交通死亡事故が発生しています。

1人ひとりが交通ルールを守りましょう。

【問い合わせ】 市民生活課

☎22-9638 FAX22-9641

お知らせ 市有地を売却します

市が保有している土地を、次のとおり一般競争入札により売却します。

【とき】 10月9日(水)

午前11時～(入札・開札)

【ところ】 市役所本庁 第3会議室

【物件調書の閲覧期間】

9月9日(月)～10月4日(金)

午前9時～午後5時(ただし、正午から午後1時は除く。)

※土・日曜日、祝日を除く。

事前に管財課で物件調書を閲覧し、現地をご確認ください。

【売却物件】

四十九町・東条・猪田・川上地内など

【問い合わせ】

管財課

☎22-9610 FAX24-2440

お知らせ 成年後見相談会

【とき】 9月21日(出)

午前10時～午後4時

【ところ】 三重県司法書士会館 3階(津市丸之内養正町17番17号)

【相談内容】 老後の心配ごとや財産管理・生活支援などに関する成年後見制度の利用について

※クレジット・サラ金問題の相談も可能です。

【相談方法】

○面談 ※予約不要

○電話相談 ☎059-246-6571

※当日のみ

【問い合わせ】

三重県司法書士会

☎059-224-5171

地域包括支援センター

☎26-1521 FAX24-7511

明日に 向かって

～差別をなくしていくために～

講演会に参加して思ったこと —人権政策・男女共同参画課—

■このコラムは毎回いろいろなテーマで人権についてお話しています。

先日、東京都で発生した「連続大量差別はがき事件」の被害にあわれた同和地区出身の講師の話をお聴きました。

講師は、見ず知らずの青年から540日間、差別はがきを送り続けられたそうです。さらにはその青年に、ハンセン病療養施設入所者に自分の名前をかたって差別的な手紙を送られ、あやうく犯人にされかけるといふ被害にもあいました。犯人の青年は大学卒業後正規の職に就けず、その不安を誰にも聞いてもらうことのできない人間関係の希薄な社会の中でストレスを抱え、そのはげ口を、同和地区出身者で名前を知っただけの、この講師に向けたというのが事件の真相でした。

ハンセン病療養施設入所者は、自分たちもひどい被害にあったというのに、犯人にされかけた講師を心から心配したそうです。この事件の犯人のように、全く関係のない人の心を絶望の淵に追い詰めることで自分のストレスを解消しようとする人がいる一方で、ハン

セン病療養施設入所者のように、自分自身が辛いときでも相手のことを思う人がいることに衝撃と感銘を受けました。彼らはハンセン病元患者ということで、差別を受けてきた人たちでした。

今、世の中では同和問題について正しい知識を持たない、この事件の犯人のような若者が、罪の意識もなく人を差別し、傷つける行動をおこなっている現実があることを聴き、「今の子どもたちはちゃんと教育を受けているし、既成概念にこだわりがちな大人と違って新しい考え方を持っているのだから、少しずつ差別はなくなるだろう」と、どこかそんな他力本願で無責任な考え方を持っている自分に気づかされました。

さまざまな問題について正しい知識を身につけ、それを自分自身の行動を通して次世代の子どもたちに伝えていかねばならないということを、改めて感じた講演でした。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎47-1286 FAX47-1288 ✉jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



第30回上野城薪能

【と き】 9月21日(土)
午後6時開演

【ところ】 伊賀上野城本丸広場特設舞台
(雨天の場合 崇広中学校体育館)

【演 目】
○仕舞 「湯谷」ほか8曲 能楽教室生徒
○和泉流 狂言「梟山伏」 井上 松次郎

○仕舞 (喜多流能楽師による)
「養老」 松井 俊介・「小督」 高林 呻二・「唐船」 松井 彬
「猩々」 長田 駿
○喜多流 能 「羽衣」 長田 郷
※演目の解説チラシは、本庁玄関受付・観光戦略課・各支所振興課・伊賀上野城でお渡します。

【問い合わせ】
観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695
伊賀上野城 (当日) ☎ 21-3148

お知らせ 笠取山分屯基地 開設57周年記念行事

延期になっていた航空自衛隊笠取山分屯基地開設57周年記念行事が行われます。

【と き】 9月28日(土)
午前9時～午後2時

【ところ】 航空自衛隊笠取山分屯基地
【内 容】

基地の一般公開・自衛隊の航空機による基地上空飛行・自衛隊車両の体験乗車・救難ヘリの展示飛行・ペトリオットミサイルや移動式レーダーなどの展示

※詳しくは、お問い合わせいただくか、笠取山分屯基地ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 航空自衛隊笠取山分屯基地総務人事班
☎ 059-252-1155 (内線 202)

お知らせ お詫びと訂正

広報いが市8月1日号特集「お届けします! 出前講座」の3ページに掲載した健康推進課の出前講座の依頼者名が間違っていました。

お詫びして訂正します。
誤) 老人クラブゆっくり会
正) いきいきサロン東高倉ゆっくり会

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

お知らせ 伊賀南部クリーンセンター 温浴施設を有料化します

将来にわたり施設を安定して計画的に維持していくため、10月1日(火)から、伊賀南部クリーンセンター内温浴施設の利用を有料化します。ご理解の程よろしくお願ひします。

【利用料金】
○中学生以上: 100円
○3歳以上小学生以下: 50円
○3歳未満: 無料

【利用時間】
○月～金曜日: 午後3時～7時
○日曜日: 午後1時～7時
※土曜日は休業

【問い合わせ】
伊賀南部環境衛生組合
☎ 53-1120 FAX 53-1125
青山支所住民福祉課
☎ 52-3227 FAX 52-2174

お知らせ 「統集懐録」を刊行しました

伊賀古文献刊行会では、江戸時代の伊賀国内村高などが記載された伊賀地域近世史研究の基礎資料「統集懐録」を翻刻刊行しましたのでお知らせします。

上野図書館などで購入(1冊税込2,700円)することができます。

【問い合わせ】
上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999

お知らせ 危険物取扱者試験・予備講習会

◆危険物取扱者試験(後期)

【と き】
11月17日(日)
○乙種4類:
午前10時～正午
午後1時30分～3時30分
○丙種: 午前10時～11時15分
【ところ】 伊賀市勤労者福祉会館

【申込方法】
①消防本部・各消防署・各分署にある願書に必要事項を記入の上、郵送してください。

※詳しくは願書をご覧ください。
②(一財)消防試験研究センターのホームページからお申し込みください。

【申込受付期間】
①願書: 9月19日(木)～30日(月)
②ホームページ:
9月16日(月)午前9時～27日(金)午後5時

【問い合わせ】
(一財)消防試験研究センター三重県支部 ☎ 059-226-8930

◆危険物取扱者試験予備講習会(乙種4類対象)

【と き】
10月31日(木)
午前9時～午後5時

【ところ】
中消防署西分署 2階会議室

【定 員】 80人
【受付期間】

10月1日(火)～25日(金)

【申込先・問い合わせ】
消防本部予防課
☎ 24-9103 FAX 24-9111

～ウィークリー伊賀市～
今月は「市立桃青の丘幼稚園の紹介と平成26年度入園児募集」などをお送りします。

● 広報いが市PDF版 ●
広報いが市PDF版を市ホームページでご覧いただけます。
URL: <http://www.city.iga.lg.jp/>
※携帯電話のバーコードリーダー機能で、QRコードを読み込んでアクセスできます。



QRコード ▶

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617

募集 手づくりシルバーリング教室

平打ちリングから削り込み・すり出し技法を使ってオリジナルリングを作成する初心者向け「手づくりシルバーリング教室」(オリジナルデザインによる指輪作り)の受講生を募集します。

【とき】

9月22日(日)
午前9時～午後4時30分

【ところ】 青山公民館 2階中ホール

【講師】 京都造形芸術大学講師
上野 政彦さん

【定員】

10人程度(応募多数の場合は抽選。受講可否などについては後日連絡します。)

【参加費】

1,500円(材料費)

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号・ファックス・Eメールを記入の上、はがき・ファックス・Eメールのいずれかでお申し込みください。

【申込期限】 9月12日(木) ※必着

【申込先・問い合わせ】

〒518-0292 伊賀市阿保1411
青山公民館
☎52-1110 FAX 52-1211
✉aoyama-cc@city.iga.lg.jp

募集 産後ママの ボディーコンディショニング

日常の子育てから少しはなれて、インストラクターの指導のもとストレッチと整体を体験しませんか。出産後の骨盤や腹筋の回復を促すことにより、産後の体型が戻りやすくなり、また育児による腰痛や肩こりなどを軽減し、心身ともにリラックスできます。ぜひご参加ください。

【とき】 9月13日(金)

午後2時～3時

【ところ】 青山保健センター運動施設

【対象者】

産後3カ月～1年までの母親

【内容】 ストレッチ・整体

【定員】 15人 ※先着順

※託児があります。(要予約、定員あり)

【参加費】 500円(施設入館料)

※施設を初めて利用する人は、利用講習会を受講してください。(当日可)

詳しくはお問い合わせください。

【持ち物】 室内用運動靴・運動できる服装・飲み物・タオル2枚

【申込受付開始日】 9月5日(木)

電話でお申し込みください。

【申込先・問い合わせ】

青山保健センター
☎52-2280 FAX 52-2281

いごしへの初瀬街道 ハンドベル in 大村の杜

地震除けで知られる大村神社を中心とした初瀬街道巡りと、木工体験や地元食材を使った昼食、ハンドベルコンサートなどを楽しんでいただきます。

【とき】

10月14日(月・祝)
午前9時～

【集合場所】 北部公園グラウンド
北側駐車場(阿保158)

【定員】

60人 ※先着順

【参加費】 3,000円

【申込期限】 9月20日(金)

【申込先・問い合わせ】

伊賀市商工会
☎45-2210 FAX 45-5307
商工労働課
☎43-2306 FAX 43-2311



「広報いが市」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎22-9657 FAX 22-9662

— 9月の二次救急実施病院 —

実施時間帯 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

*小児科以外の診療科です。

日	月	火	水	木	金	土
1 名張	2 岡波	3 上野	4 岡波・名張	5 名張	6 上野	7 上野
8 岡波	9 岡波	10 名張	11 岡波・名張	12 名張	13 上野	14 名張
15 名張	16 岡波	17 上野	18 岡波・名張	19 名張	20 上野	21 上野
22 岡波	23 岡波	24 名張	25 岡波・名張	26 名張	27 上野	28 上野
29 名張	30 岡波					

※重症者が重なり、診察できない場合があります。

また、非当番日は救急の受け入れを行いません。

※二次救急(重症)の人が対象です。

＜伊賀市応急診療所(一次救急)＞

【所在地】 上野桑町1615番地 ☎22-9990

【診療科目】 一般診療・小児科

【診療時間】

月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：

午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日および祝日診療を行っている医療機関については、救急医療情報センター(☎24-1199)へお問い合わせください。

＜各病院の受け入れ体制＞

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院(☎24-1111)】

【名張市立病院(☎61-1100)】

【岡波総合病院(☎21-3135)】

＜実施時間(岡波総合病院のみ)＞

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌

日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分

※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室 ☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介 (上野図書館)

■一般書

『有川浩の高知案内』
有川 浩／案内
1泊2日で高知を楽しめるプランを各種紹介。大人気作家の有川浩さんが、『県庁おもてなし課』の舞台であり、出身地でもある高知を案内してくれます。



■一般書

『大人の流儀』
フェイスブック ツイッター ライン
Facebook × Twitter × Line
森嶋 良子／著
自己アピールに、ビジネスや就職活動に、お得な情報ゲットのために…。ぐんと身近になった各種SNSを、楽しく安全に使う方法を教えてくれる一冊です。

■児童書

『ハセイルカのハルカが泳いだ日』
麻生 かづこ／作
漁網にかかり、水族館に運ばれてきた“ハルカ”は、世界でもほとんど飼育例がないハセイルカの赤ちゃんでした。ハルカが元気を取り戻すまでの、スタッフたちの奮闘を描きます。

■絵本

『しあわせなワニくんあべこべの1日』
神沢 利子／作
はた こうしろう／絵
明日は大好きなモモコさんと初めてのデート。明日が待ち切れなかったワニくんは、お昼のうちにベッドに入ってしまうのですが…。

9月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
11日(水)	いがまち公民館児童図書室	10:30~1時間程度	ミニサロンひまわり	
12日(木)	上野図書館2階視聴覚室	10:30~30分程度	えほんのひろば	*おはなしボランティア「ちいさなねこ」
14日(土)	上野図書館2階視聴覚室	10:30~30分程度	おはなしの会	*「いがぐり」・学生ボランティア・司書
15日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
18日(水)	上野図書館2階視聴覚室	15:00~30分程度	えほんの森	*おはなしボランティア「よもよも」
18日(水)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
21日(土)	いがまち公民館児童図書室	10:00~1時間程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ばらんこ」
21日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30~30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」
24日(火)	島ヶ原地区市民センター	10:00~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ネェよんで」
25日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:00~30分程度	おはなしなあに?	
25日(水)	上野図書館1階赤ちゃんコーナー	11:00~20分程度	おひざでだっこのおはなし会	
28日(土)	上野図書館2階視聴覚室	10:30~30分程度	おはなしの会	*「いがぐり」・学生ボランティア・司書
10月2日(水)	いがまち公民館児童図書室	10:00~1時間程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「お話の国のアリス」

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします

近代史の編さんと統計資料

市史編さんだより (30)

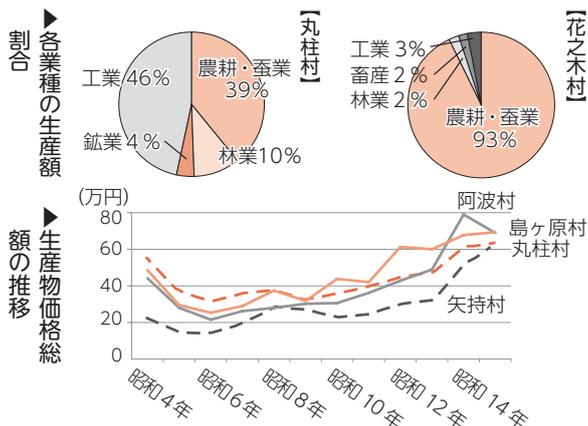
統計といえば人口の推移など、ニュースや新聞で取り上げられることも多く、身近なものとなっています。市でも年度ごとに人口や農林業、商工業などに関する統計をまとめ、『伊賀市統計書』として公開しています。

統計は、農作物の収穫量をトン数で表すように、数字の羅列で無機質な印象を受けますが、地域間の差異や長期間の推移をみると、地域の特性や変化の様子を知ることができます。

明治15年(1882)から毎年作られてきた統計に『三重県統計書』があります。人口や米の収穫高、植林面積などが郡別、年代によって市町村別に記載されています。昭和初期になると、旧町村単位の統計が記載されるようになります。

昭和4年(1929)の『三重県統計書』をみると「生産物価格」という農業や林業、工業などの分類で町村別の生産額を記載した一覧表があります。それを円グラフで示すと、たとえば花之木村では

農耕・蚕業が93%、林業、畜産、工業がそれぞれ2、3%で、農耕・蚕業が中心であったことがわかります。一方、丸柱村では農耕・蚕業が39%、工業が46%となつてい



ます。これはこの村で窯業が盛んであったことを反映していると考えられます。統計書からは、地域の産業の特性を知ることができます。次に、昭和4年から12年間の市内各村の生産物価格総額の推移を見ると、昭和恐慌の影響により、総額が恐慌前の6割程度に落ち込んでいることがわかります。この不況は昭和10年ごろから徐々に回復しますが、ここからは、市内でも昭和恐慌がいかに深刻であったかがわかります。

市史の編さんでは、古文書などを主な資料としています。統計資料も地域を知る重要な資料であるといえます。

総務課市史編さん係
☎ 52・4380 FAX 52・4381